



フォルテグロウメディカル(株)

代表取締役

から さわ しげ のぶ
唐澤 重信 氏

1956年創業。佐野市に本社を置き、輸液・輸血セットや人工心肺血液回路など、幅広い医療用製品の製造・販売を行う。「石川製作所」から99年に現在の社名に変更。「医療分野でより強く(フォルテ)伸びる(グローバル)」という思いを込めた。

本社工場のある佐野市に加え、海外の製造拠点としてベトナムに二つの工場を構える。ベトナムに関連会社の唐澤化成として工場進出を果たしたのが95年。97年には血液回路関連製品の生産を移管した。「ベトナム

進出は日本企業のなかでも早かったが、当時の決断が現在の成長につながっている」と振り返る。その後、2002年にベトナム第一工場、14年

AL(VIETNAM)CO.,LTD.という別会社の形をとっており、ベトナムから独自の営業展開が可能となっている。コロナ禍で一

ンテナなどの物流の混乱。さらに人件費高騰は特に深刻だ。ベトナムの別がなく、女性管理職も多い。優秀な社員の獲得は差し迫った課題だが、「今後はエンジニアだけでなく

国際法務などを担える人材も採用していきたい」とする。

今年は今後を見据えた基盤の構築を行う。「自動化を進め組立作業の工数削減、本社とベトナムの生産管理システムを一元化し、さらなる効率化を目指す」と。需要の見込めるカテゴリー分野の新商品開発も進め、M&Aも検討していく構えだ。

世界での需要獲得狙う

ベトナム第二工場を竣工させた。

ベトナムは社会主義国で、法律や

制度の異なる部分も多い。現在、「FORTE GROW MEDIC

こうした中、頭を悩ませたのがコ

時中断していたが、この体制で世界13カ国と販売ライセンスを取得し、

世界需要の獲得に挑む。

経営のモットーは「社員が豊かに

一部製品の製造を国内回帰させる検討も始めている。

率化を目指したい」。需要の見込

なることが最大の社会貢献」。給与



最善の技術だけが

生命と医療をサポートできると考えます。



フォルテグロウメディカル 株式会社

〒327-0003 佐野市大橋町1647

☎0283・22・2801

<http://www.fgm.co.jp>